

第3回学校評議員だより



令和2年3月
神戸市立和田岬小学校
校長 宮本 一 司

日ごとに春の訪れを感じるようになってきました。よい形で3学期の終わりと1年間を締めくくろうと、毎日子供たちは元気に学校生活を送っています。平素は本校教育活動にご協力いただきありがとうございます。

去る、2月21日、第3回の学校評議員会が行われました。

今回、5校時に全クラスの学習の様子を参観していただきました。その後、授業参観の感想や普段の子供たちを見て感じていることを中心に話し合い、今年度の振り返りと、今後の学校運営について考えました。

会議で出された話題やご意見を以下にまとめていますので、ご覧ください。

【子供たちの様子について】

- 落ち着いて授業を受けている。
- 先生との関係がよく、落ち着いてきた学年がある。
- ICT 機器も配置されているので、今後も十分な活用を進めてほしい。

【授業について】

- 授業の準備を十分にしている様子がうかがえた。

【保護者アンケートより】

- どの項目も比較的高い評価を受けている。
- 「親子の会話」については大人と子供の感覚の違いも見られるが、親子の会話を多くしていくことも大切である。
- 「夢や希望を持っている」子供がほとんどであるが、全員が希望を持てるようにキャリア教育等を進めていく。

授業参観と合わせて2時間ほどの時間でしたが、たくさんの温かいご意見、ご感想をいただきました。和田岬の地域を愛し、和田岬の子供たちを大切に思ってくださいということが伝わってきました。ありがとうございました。

これからもよろしく願いいたします。

本気
夢
絆

また保護者の皆様に先日配付いたしました教育委員会からの「小中学校における教育活動等について」のプリントについても本校の状況をお話しさせていただきました。